にあんちゃん（1959）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 101分
初公開日 1959/10/28
公開情報 日活

【解説】
十歳の安本末子が書きベストセラーとなった同名の日記を、今村昌平が池田一朗と脚色し映画化。昭和２８年、佐賀県の小さな炭鉱で炭鉱夫が死んだ。残された四人の子供たちは自分たちで暮らしていくが、長男で二十歳の喜一が仕事を失ってしまう。次男の高一と次女の末子を知り合いの家に預け、喜一は長女の良子と長崎へ働きに出かけた。しかし二人を預かった辺見家も生活が苦しく、末子は栄養失調になってしまう。やがて、会社が炭鉱を廃坑にすると宣言した。

【クレジット】
監督 今村昌平
企画 坂上静翁
原作 安本末子
脚本 池田一朗
今村昌平
撮影 姫田真佐久
美術 中村公彦［美術］
音楽 黛敏郎 Toshiro Mayuzumi
出演 長門裕之
吉行和子
二谷英明
松尾嘉代
中村武
前田暁子
北林谷栄
小沢昭一

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.